

南和の医療は南和で守る

南和地域公立病院新体制の概要

南和地域の医療が生まれ変わります！

南和地域の3つの公立病院は、1つの救急病院（大淀町福神地内に新設）と2つの地域医療センター（県立五條病院・国保吉野病院を改修）に役割を分担して、新しい組み合わせの3つの病院に再編して生まれ変わります。

この公立病院再編事業は、南和広域医療組合※が進めています。

※南和広域医療組合は、奈良県と五條市、吉野町、大淀町、下市町、黒滝村、天川村、野迫川村、十津川村、下北山村、上北山村、川上村、東吉野村の13の地方公共団体の病院に関する事務を所管する特別地方公共団体で、平成24年1月に設立した一部事務組合です。

南和広域医療組合事務局

〒637-0041 奈良県五條市本町3丁目1番13号 内吉野保健所2階

Tel 0747-22-1283 Fax 0747-22-1284

e-mail jimukyoku@nanwairyou.jp ホームページ <http://nanwairyou.jp/>

救急病院の整備

外観イメージ



救急病院の医療機能

診療科・センター機能

病棟構成

内科系

総合内科
循環器内科
呼吸器内科
消化器内科

糖尿病・代謝内科
感染症内科

神経内科
小児科
精神科(外来のみ)

救急病院:232床

〔HCU: 8床〕
〔一般:188床〕
※47床×4病棟
回復期: 36床

外科系

消化器・総合外科
脳神経外科
整形外科

皮膚科
泌尿器科
眼科
耳鼻咽喉科

産婦人科(分娩は当分休止)
リハビリテーション科
歯科口腔外科

主な施設基準・医療設備

救急告示病院(二次救急)
地域医療支援病院
地域がん診療病院(新設)
地域災害拠点病院
へき地医療拠点病院
手術室(4室)
外来化学療法室(5床)
人工透析室(17床)

その他

麻酔科
放射線科
病理診断科

医療センター

救急センター
消化器病センター
リウマチ・運動器疾患センター
糖尿病センター
腎・尿路疾患センター

在宅医療支援センター
へき地医療支援センター
健診センター

看護専門学校

定員120名(1学年定員40人×3学年)

地域医療センターの整備



◀ 地域医療センター（国保吉野病院）

国保吉野病院を改修

**平成28年7月
リニューアルオープン予定**

※平成27年度に改修予定で、改修工事期間中も病院運営は継続します。



◀ 地域医療センター（県立五條病院）

県立五條病院を大規模改修

**平成29年6月
リニューアルオープン予定**

※改修工事期間中（平成28年7月～平成29年5月）は、休院する予定です。

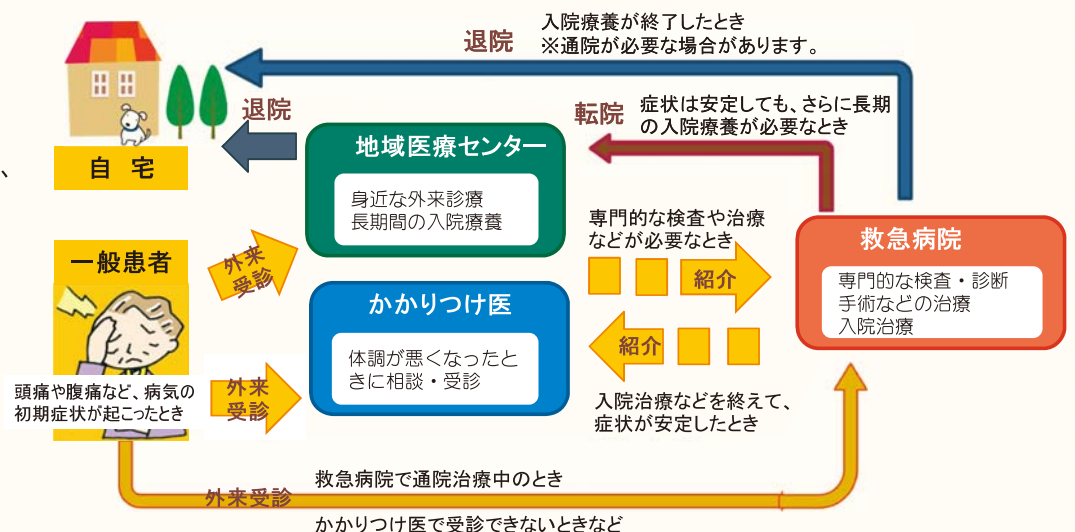
地域医療センター(療養期)の病床規模・診療科・医療機能

- 病床規模
180床（医療療養病床）
※90床×2施設
- 診療科
身近な外来機能(内科・整形外科)
※他の診療科の外来診療は、新体制への医師配置状況により今後検討します。
- 医療機能
地域ニーズの高い長期入院機能、在宅への連携を見据えた高齢者医療、地域の身近な外来機能を備えます。

新体制での医療機関のかかり方

地域医療センターは、身近な外来診療機能があります。そして、より専門的な検査や診断が必要と医師が判断したときには、救急病院に患者を紹介します。

地域医療センターへの入院は、まず救急病院で症状が安定するまで入院治療を行い、さらに長期間の入院が必要なときに転院することになります。



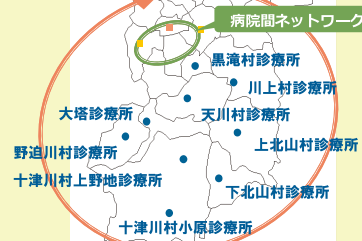
へき地診療所との医療情報ネットワーク構築

へき地の住民へ充実した医療を提供するため、公立3病院間の医療情報ネットワークを活用して、9カ所の公立へき地診療所と3病院間の連携を推進します。

紹介状の送受信、診療予約、検査データ・画像などの参照機能によって、南和地域での迅速な医療連携体制を構築します。

南和地域のへき地診療所との医療連携を構築するための情報ネットワーク

地域医療連携ネットワークシステム



カルテ(イメージ)



救急病院
地域医療センター



地域医療連携システム
～高度医療を迅速かつ継続的に提供～

紹介状(イメージ)



へき地診療所



- ・検査データ、処方データ、画像、レポートの参照
- ・患者基本情報(カルテ)の参照

診察結果を迅速に
わかりやすく説明!



【救急病院での診察・検査が必要な場合】
救急病院への紹介手続き

- ・紹介予約の取得
- ・紹介状の送信



診療日時を
迅速に決定!

交通アクセス

